



併設型中高一貫教育校

山形県立致道館高等学校

CHIDOKAN High School

〒997-0037 山形県鶴岡市若葉町26-31

TEL 0235-29-2240



令和8年度
入学者用
学校案内

致道館高校スクールミッション

時代の変化や社会の状況に応じて求められる役割を自覚し、自ら考え、判断し、主体的に行動をおこし、持続可能な社会を志向する価値観等に基づき実践する力を育成します。

また、理数科と普通科の特質に応じた探究型学習などを通して、課題発見・解決能力を身に付け、新しい文化・価値観・考え方を創り出し、行動する力を育成します。

基本理念

自主自立

自ら考え、判断し、主体的に行動するとともに、志高く自分自身の可能性を伸ばしていくことによって、自己実現を図る

新しい価値の創造

確かな学力を身に付けるとともに、豊かな人間性を育むことによって、新しい文化・価値観・考え方を創り出す

社会的使命の遂行

時代の変化や社会の状況に応じて求められる役割を自覚し、自他を尊重し、協力し合い、社会の平和と発展に貢献する

育てる生徒像

自主性と自立心をもつ生徒

確かな学力と豊かな人間性を身に付け、新しい価値を創造する生徒

社会的使命を自覚するとともに、その実現に向けて取り組む生徒

目指す学校像

一人ひとりが、主体性やたくましさを身に付け、夢や希望を実現できる学校

個人としての基盤をつくり、社会変化に応じて積極的に新しい物事に取り組む学校

地域社会や国際社会を牽引する人、支える人を育てる学校

中学1年

中学2年

中学3年

高校1年

高校2年

高校3年

基礎期

充実期

発展期

致道館高校の学習

1コマ55分、週32時間の授業

致道館高校の授業は、1コマ55分です。1コマの授業時間は標準的な学校に比べて5分長く、前時の復習や要点の整理、教科書以上の内容が盛り込まれます。生徒自らが考えて答えを導いたり、結論をまとめて発表したりするなど、生徒が授業の主体となっています。6時間授業の日が週3日、7時間授業の日が週2日で、週に32時間の授業を行います。年間で33時間分の単位を修得することができます。

多岐にわたる選択科目と探究的な学習

多様な進路実現を可能にする豊富な選択科目を設置しています。SSH校らしい探究活動や本校独自に内容を設定した学校設定科目が多いのも特徴です。探究活動の中心であるゼミ活動は、理数科の1年次は週2時間、普通科の1年次は週1時間、各科ともに2年次は週2時間、3年次は週1時間あります。

きめ細かな学習指導

授業以外にも、きめ細かな学習指導を受けることができる環境が整っており、大学入試での学校推薦型選抜や総合型選抜、面接試験、小論文対策などの個別指導を受けることができます。また、校内の定期テストや全国模試などで、自分の学力を常に確認することができます。



普通科

普通科は各教科や学校設定教科「探究」の時間において、探究型学習に取り組めます。学校の教育活動全体を通して、計画的・系統的にキャリア教育を実践します。数学科、外国語科においては習熟度別授業を展開し、すべての教科でICTなども活用しながら個別最適な学びを充実させます。

普通科 Q&A

Q1

普通科の進路指導について教えてください。

A

普通科は、多様な生徒の進路ニーズに対応していて、普通教科に加えて芸術・スポーツ・家政系などの科目を選択することができます。四年制大学・短期大学・専門学校等への進学指導から、公務員試験への対応まで、一人ひとりの将来の志望を叶えることができます。

Q2

文系・理系の選択について教えてください。

A

1年次は共通の教育課程、2年次からは「文系コース」「理系コース」に分かれて学習します。本人の志望や適性を考慮し、1年次の6月までにコースを決定します。コースに応じた選択科目があり、自分の興味・関心、進路によって、自分に必要な学習に取り組むことができます。

Q3

普通科でも探究活動を行うのか教えてください。

A

普通科でも理数科と同様に、探究活動を行います。1年次は致道ゼミ（基礎）が週1時間、2年次は致道ゼミ（探究）が週2時間、3年次は致道ゼミ（発展）が週1時間あり、自分が興味のある分野・現象・事象についてより深く学びます。3年次の理系では、英語と数学・理科を融合したSS英語ゼミを選択することができます。

このような生徒を待っています！

新しい学校の伝統や文化を仲間とともに築き上げようとする行動力ある生徒

明確な目的意識をもって学習できる生徒

何事にも主体的に取り組むチャレンジ精神旺盛な生徒

普通科教育課程表

普通科1年共通

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33
1年	現代の 国語		言語 文化			歴史 総合				SS数学				SS化学		SS地学		体育	保健	音楽Ⅰ 美術Ⅰ 書道Ⅰ		英語 コミュニケーションⅠ		論理・ 表現Ⅰ		家庭 基礎		情報Ⅰ		致道 ゼミ (基礎)	HR		

普通科文系

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	
2年	論理 国語		文学 国語		古典 探究			地理 総合		地理探究 日本史探究 世界史探究		公共		SS数学					SS生物		体育		保健		音楽 書Ⅱ	英語 コミュニケーションⅡ				論理・ 表現Ⅱ		致道ゼミ (探究)	HR	
3年	論理 国語		文学 国語		古典 探究			地理探究 日本史探究 世界史探究				※ 1		公共 探究		SS数学				※ 2	SS 生物	SS 地学		体育			英語 コミュニケーションⅢ				論理・ 表現Ⅲ		致道 ゼミ (発展)	HR

※1 地理探究、日本史探究、世界史探究、倫理、政治・経済、文系英語探究から1科目を選択する。

※2 SS数学(2単位)、書道理論、情報探究、フードデザイン、スポーツⅡ、ソルフェージュ、素描から1科目を選択する。

普通科理系

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33
2年	論理 国語		古典 探究		地理 総合		公共		SS数学							SS物理 SS生物			SS化学		体育	保健	英語 コミュニケーションⅡ			論理・ 表現Ⅱ		致道ゼミ (探究)		HR			
3年	論理 国語		古典 探究		※ 3				SS数学							SS物理 SS生物			SS化学			体育			英語 コミュニケーションⅢ			論理・ 表現Ⅲ		致道 ゼミ (発展)		HR	

※3 地理探究、日本史探究、世界史探究、政治・経済から1科目(3単位)か、情報探究、社会総合、フードデザインから1科目(2単位)とSS英語ゼミ(1単位)計3単位を選択する。



理数科

理数科とは理数系の「専門学科」です。将来的に地域、日本そして世界の科学技術を牽引するための基盤となる確かな学力と探究力を育成することをねらいとしています。そのため、理数科は、探究的な理数教育を実践し、大学等の高等教育機関と連携した、普通科では経験できない体験的な学びを行う学科です。

理数科 Q&A

Q1

理数科と普通科理数コースの
カリキュラムの違いを教えてください。

A

理数科では数学・理科を専門教科「理数」にある理数数学・理数理科として授業を行っており、普通科よりもより深い学びを実践しています。具体的には、3年次の数学は普通科理数より1単位多く、大学での学びも意識した学習を行っています。また、理科では、化学と地学が必修で、理科の科目を幅広く履修することで、科目間のつながりを意識した学習を行っています。

Q2

理数科と普通科の探究活動
(ゼミ活動)の違いを教えてください。

A

理数科では1年次に学校設定科目「理数探究基礎講座」を2単位分履修します(普通科1年次は学校設定科目「致道ゼミ(基礎)」(1単位)を履修)。この授業では、自らの問いに対する質の高い探究活動を2年次から実践するため、普通科よりも時間数を増やし、山形大学農学部と連携して、必要となる基本的な科学的知識・技能及び学問分野を超えた横断的な思考力を育成できるような授業を行っています。

Q3

他に理数科の特色があれば教えてください。

A

理数科2年次には先端研究・研究施設・研究者と直接関わることのできる「理数セミナー(理数科研修旅行)」を行います。東北大学での研修を主とした宮城研修とJAXA・KEK(高エネルギー加速器研究機構)等の研究所研修や現地の高校生とのサイエンス交流会が行われるつづば研修が予定されています。(今後内容の変更が行われる場合があります。)

このような生徒を待っています！

- 数学及び理科に高い興味・関心を持つ向学心旺盛な生徒
- 何事にも主体的に取り組み、将来世界や日本の科学技術の発展のために尽力したいと考えている生徒
- 数学や理科に広い知識・理解力を求める学部・学科に進学する意思のある生徒

理数セミナーⅠ(宮城研修)



インタースーパーサイエンスセミナー(つづば研修)



理数科教育課程表

理数科

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33
1年	現代の 国語		言語 文化		歴史 総合		理数数学Ⅰ					理数 数学Ⅱ	理数 化学		理数 地学		体育		保健		音楽Ⅰ 美術Ⅰ 書道Ⅰ	英語 コミュニケーションⅠ		論理・ 表現Ⅰ		家庭 基礎		情報Ⅰ		理数探究 基礎講座		HR	
2年	論理 国語		古典 探究		地理 総合		公共		理数数学Ⅱ					理数 数学特論		理数物理 理数生物			理数 地学※2		理数 化学		体育		保健	英語 コミュニケーションⅡ		論理・ 表現Ⅱ		致道ゼミ (探究)		HR	
3年	論理 国語		古典 探究		※1		理数数学Ⅱ					理数 数学研究		理数物理 理数生物			理数化学				理数 地学※2		体育			英語 コミュニケーションⅢ		論理・ 表現Ⅲ		致道 ゼミ (発展)		HR	

※1 地理探究、日本史探究、世界史探究、政治・経済から1科目(3単位)か、情報探究、社会総合、フードデザインから1科目(2単位)と理数科学英語ゼミ(1単位)計3単位を選択する。
※2 理数地学は2年で後期集中履修、3年で前期集中履修のまとめ取りとする。

Super Science High School (SSH)

SSHとは未来を担う科学技術系人材の育成を狙いとした理数系教育の充実を図る文部科学省の取組で、平成14年からはじまり、現在は全国に218校のスーパーサイエンスハイスクール指定校があります。本校は平成24年度から令和4年度まで11年間（Ⅰ・Ⅱ期・経過措置）文部科学省より指定を受け、令和5年度からは新たにⅢ期目の指定校として取組を継続していきます。

致道館高等学校 Ⅲ期目の取組

「TSURUOKA SCIENCE CLUSTER」の深化・発展による サイエンストップリーダーとサイエンスサポーターの育成と発信

本校における課題

- 理数科の先進的な取組の拡充
- 教員の指導力向上
- ＜対応＞
- Ⅱ期10年間で確立した全校体制での実践を維持しつつ、理数科生徒や科学部を中心としたサイエンストップリーダーを育成する
- 教員はサイエンスサポーターとして生徒と共に学び、伴走型の指導スキルを修得する

致道ゼミ 全校生徒・教員による幅広い分野での主体的な探究活動

基礎 1年(1・2単位)

- 探究活動の入門編を広い分野で経験

探究 2年(2単位)

- 個人・グループで自ら設定したテーマについて探究活動実践

発展 3年(1単位)

- 2年次の探究活動の深化・発展→大学以降の学びへ

サイエンストップリーダー

- 探究活動を実践する基礎的な知識・技能を修得し、高い志をもち、集団を力強く牽引し、将来を見据えて継続的に努力することができる生徒

科学部への支援

- 理科・数学・情報の教員全員で活動をバックアップ

科学技術コンテストへの挑戦

- 幅広く参加するとともに上位入賞を目指して各教科の教員が力強くバックアップ

理数セミナー・インタースーパーサイエンスセミナー

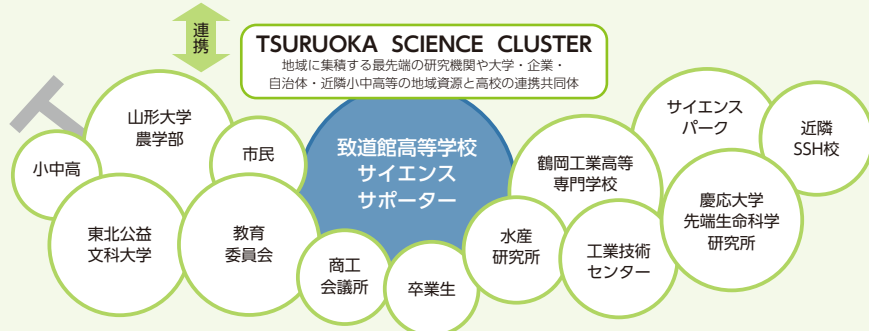
- つくば研究施設での研修と現地SSH指定校との交流

SS科目の実践

- SS数学・物理・生物・化学・地学理数科学英語ゼミ→探究課題の発見

理数探究基礎講座(2単位) 理数科1年

- 山形大学農学部と協働して開発する探究基礎講座(高校教員・大学教員のTT)
- 学問分野を超えた横断的な思考力育成
- 高大接続・単位互換



サイエンスサポーター育成：生徒と共に学びながら伴走していくスタイルの指導スキルの修得

理数探究基礎講座の開発・実践

- 高大接続を見据えた先進的な探究基礎講座の開発

探究活動の指導に係る教員研修支援

- 全教員を対象とした教科横断的な指導方法の修得

実践した指導方法等の成果発信・普及

- 多様な評価方法の開発 ゼミマニュアルの発信

3年間の致道ゼミの様子

1年次 基礎

物理、化学、生物、地学、数学、英語、ディベートの各分野で広く探究活動入門編を経験し、2年次で本格的な探究活動をするための準備をします。



生物分野の様子

3年次 発展

1、2年次で養った探究する力を国語、数学、英語、学問研究(大学・学部・学科研究、学校推薦型・総合型選抜)の各領域に向けます。大学入試では近年増加している学校推薦型・総合型選抜においてもゼミ活動の経験は本校生徒の強力な武器になり、多くの合格を勝ち取っています。



球に光を当てた時の影の面積は？

2年次 探究

個人又はグループで設定したテーマについて探究活動を進めます。外部と連携して活動するグループもあります。全員が発表する機会は10月の中間発表会と2月の全体発表会です。これ以外にも11月の進路研修先の台湾で現地高校生との研究交流や他校や外部団体の発表会、学会、コンテストでの発表もあります。



小学校での授業実践



台湾での現地交流



探究ゼミ全体発表会

School Life

制服（致道館中・高共通）

ジャケットは2種類、スラックスとスカートは3種類から自由に組み合わせることができます。リボン、ネクタイも選択できます。そのラインの色は、中学校が白色×桜色、高校が黄色×緑色となっています。



学校行事 2025 年間スケジュール

生徒一人ひとりが主人公 致道館高校の舞台で輝け！

1 学期	2 学期	3 学期
入学式 オリエンテーション (1年) 致道テスト 4 新入生歓迎会・部紹介 進路講演会 (3年) 理数セミナー (2年理数科) PTAの日 授業公開 生徒総会 進路講演会 (1年) 中間テスト 医学科ガイダンス 5 進路ガイダンス (3年) 致道館鶴工定期戦 キャリアプログラム (1年) 期末テスト 看護・医療講座 (1、2年) 学校祭 夏期特別時間割 (前期) 7 致道館高校説明会 SSH生徒研究発表会 夏期特別時間割 (後期) 8	8 致道テスト クラスマッチ 生徒会役員選挙 進路講演会 (3年) 看護・医療講座 (3年) 中間テスト 9 致道ゼミ中間発表会 (2年) 生徒総会 致道ゼミ英語発表会 (2年) 10 進路研修 (2年) 薬物乱用防止教室 (1年) 進路講演会 (1、2年) 大学出張講義 (2年) 期末テスト 11 大学入試激励会 大学生講話 (1、2年) 山形県探究型学習課題研究発表会 冬期特別時間割 12	1 致道テスト 共通テスト出陣式 (3年) SSHサイエンスコミュニティ 2 致道ゼミ全体発表会 (2年) 期末テスト 国立大学入試出陣式 (3年) 数経コンテスト (1、2年) 3 卒業式 修了式 合格体験講話 (1、2年) インタースーパーサイエンスセミナー (2年理数科)



日課 55分授業 月・水・金 (6校時授業) 火・木 (7校時授業)

SHR	1 校時	2 校時	3 校時	4 校時	昼休み	5 校時	6 校時	6 校時授業 終了後	7 校時	7 校時授業 終了後	部活動 等	19:00 完全下校
8:25	8:35	9:40	10:45	11:50	12:45	13:35	14:40	15:35	15:45	16:40		
8:30	9:30	10:35	11:40	12:45	13:35	14:30	15:35	15:50	16:40	16:50		

部活動 中高一貫教育校の特性を活かし、中学校との連携と交流を大切にします。

高 校

運動部

陸上競技	男子バレーボール	女子バレーボール	ソフトテニス
卓球	男子サッカー	女子サッカー	男子バスケットボール
女子バスケットボール	弓道	アーチェリー	テニス（硬式）
野球	水泳	柔道	剣道
山岳	ソフトボール（女子）	バドミントン	

文化部

吹奏楽研究会	茶道	科学
華道	応援団・チア	音楽
JRC	美術	文芸
報道（写真・新聞）	書道	英語

中学校

運動部

陸上競技	男子バスケットボール	卓球	サッカー
女子バスケットボール	バドミントン		

文化部

合唱	探究（サイエンス、グローバル等）
----	------------------



施設・設備



メディアセンター外観



メディアセンター



オープンゼミスペース

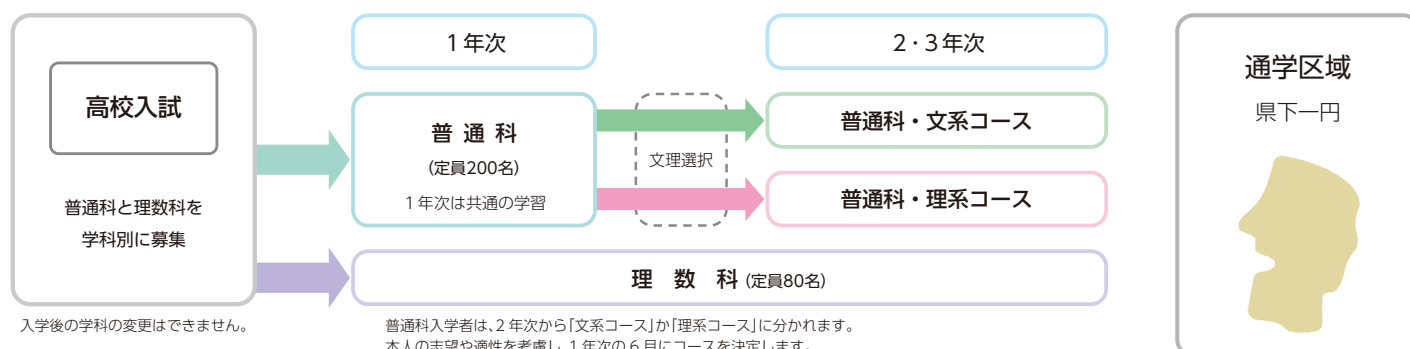


メディア実習室



音楽室

令和8年度致道館高校入試と普通科文理選択について



大学進学実績、進路指導の特徴など

キャリア教育全体構想

主体的な学び・協働を通じ、新たな価値を生み、人生と社会を豊かにする人材の育成

基本理念 「自主自立」「新しい価値の創造」「社会的使命の遂行」

3年次テーマ
「社会的自己実現」

致道ゼミ(発展)・進路講演会

2年次テーマ
「社会的自己拡大」

致道ゼミ(探究)・ゼミ研究発表会・夢ナビライブ・海外進路研修
進路講演会・理数セミナー

1年次テーマ
「社会的自己理解」

致道ゼミ(基礎)・キャリアプログラム・夢ナビライブ・進路講演会
理数探究基礎講座

身につけさせたい力 → 人間関係形成・社会形成能力、自己理解・自己管理能力、課題対応能力、キャリアプランニング能力

令和6年度の主な合格先

<国立大> 北海道大2名、室蘭工大1名、弘前大6名、岩手大4名、東北大7名、宮城教育大2名、秋田大11名、山形大22名、福島大2名、茨城大3名、筑波大2名、宇都宮大3名、群馬大2名、埼玉大7名、千葉大2名、東京学芸大2名、東京農工大1名、一橋大1名、横浜国立大3名、上越教育大1名、新潟大27名、富山大3名、金沢大5名、信州大1名、静岡大1名、名古屋工大1名、京都大2名、京都工芸繊維大2名、神戸大1名、九州大1名

<公立大> 青森県立保健大1名、宮城大3名、秋田県立大2名、秋田公立美大2名、山形県立米沢栄養大4名、山形県立保健医療大8名、会津大2名、前橋工科大2名、高崎経済大2名、埼玉県立大1名、千葉保健医療大1名、東京都立大1名、神奈川保健大2名、川崎市立看護大1名、横浜市立大2名、新潟県立大9名、長岡造形大1名、石川県立大1名、静岡県立大1名

<私立大> 酪農学園大1名、青森大1名、石巻専修大2名、東北学院大21名、東北工大1名、東北福祉大20名、東北医薬大3名、宮城学院女子大4名、東北化学園大1名、尚絅学院大2名、日赤東北看護大1名、東北芸術工大9名、東北公益文科大7名、東北文教大5名、常磐大1名、国際医療福祉大2名、白鷗大3名、跡見学園女子大2名、城西大1名、駿河台大1名、獨協大3名、文教大5名、文京学院大1名、明海大1名、目白大1名、江戸川大2名、神田外語大3名、淑徳大1名、和洋女子大1名、亜細亜大2名、桜美林大1名、大妻女子大1名、学習院大1名、北里大3名、杏林大1名、慶応大1名、工学院大4名、国学院大2名、駒澤大4名、駒沢女子大3名、実践女子大1名、芝浦工大4名、順天堂大3名、上智大1名、昭和医大1名、女子栄養大1名、成蹊大2名、成城大4名、専修大12名、創価大2名、大東文化大1名、拓殖大2名、玉川大1名、多摩大1名、中央大3名、津田塾大3名、東海大9名、東京工科大8名、東京造形大1名、東京農大2名、東京薬大3名、東京理大2名、東邦大2名、東洋大16名、日本大10名、日本社会事業大2名、日本女子大1名、法政大8名、東京都市大4名、武蔵野音大1名、武蔵野大4名、明治大3名、明治学院大3名、明星大3名、立教大5名、立正大1名、早稲田大3名、神奈川大4名、神奈川工大3名、鎌倉女子大1名、関東学院大5名、鶴見大1名、湘南医療大1名、新潟国際情報大1名、新潟薬大8名、新潟青陵大3名、新潟医療福祉大27名、新潟食料農業大1名、金沢工大6名、金沢学院大1名、福井医療大1名、佐久大1名、愛知工業大1名、愛知淑徳大2名、中京大1名、皇学館大2名、京都精華大1名、京都芸術大1名、同志社大1名、龍谷大1名、関西大1名、近畿大1名、関西学院大2名、ZEN大学1名

<文部科学省所管外大学校> 国立看護大学校1名、水産大学校1名

<短期大学> 山形県米沢女子短期大3名、会津短大1名、国学院北海道短大1名、戸板女子短大1名、日本歯大新潟短大1名、神奈川歯科大学短期大1名、鎌倉女子大学短期大1名

<専修・各種学校> 鶴岡市立荘内看護専門学校13名、国立病院機構横浜医療センター附属看護専門学校1名、山形医療技術専門学校1名、仙台医療センター附属仙台看護助産学校1名、三条看護医療歯科衛生専門学校1名、東京西の森歯科衛生士専門学校1名、仙台医療福祉専門学校1名、仙台こども専門学校1名、新潟日建工科専門学校1名、東京モード学園1名、文化服装学院1名、資生堂美容技術専門学校1名、アニメ・マンガ専門学校1名、国際ペットワールド専門学校1名、大原ビジネス公務員専門学校山形校1名

<公務員> 鶴岡市役所3名

令和6年度の現役生大学等合格状況

(延べ人数)

	令和6年度 合格者数
国公立大学	175
私立大学	338
文科省所管外大学校	2
短期大学	9
専修・各種学校	28
総計	552
公務員	3
民間就職	0

お問い合わせ

致道館高等学校

☎0235-29-2240

☎997-0037

鶴岡市若葉町26番31号

致道館中学校・高校

検索



学校公式Instagramをはじめました。
学校の教育活動をぜひご覧ください。



アクセス

●鶴岡駅⇨致道館高校
(徒歩で約20分)

●鶴岡駅⇨酒田駅
(JR線利用で約20~40分)

